

地域の防火・防災だより

青葉

AOBA

災害時におけるお客様の安全確保について

仙台ターミナルビル株式会社 一ノ渡 守

当社は、ホテル事業、ショッピングセンター事業、観光農園事業、オフィスビル事業を展開しており多くのお客様の大切な命をお預かりしております。事業運営においては、災害時における安全確保が最も重要であり、真剣に取り組んでいく責任があります。

新型コロナウイルスが全世界で猛威を振るい2年が経過し、大変厳しい状況が続いておりますが、このような状況下でも当社は企業理念である「地域連携と貢献」「顧客感動の創出と安全安心の追求」「社員・家族の幸福」を事業運営の基本として以下の取り組みを行っています。

はじめに、平成23年3月11日に発生した東日本大震災から間もなく11年が経過しようとしていますが、当時エスパル仙台的階フロアーが、多数の帰宅困難者の一時滞在場所となりました。これを契機として、仙台市が窓口となり、「仙台駅周辺帰宅困難者対策連絡協議会」が発足、弊社も組織のメンバーとして毎年訓練に参加しております。令和3年度は、コロナ禍における帰宅困難者の受け入れについて同協議会ワーキンググループにおいて仙台市と連携し議論を重ね有事に備えているところです。

当社は、駅ビルとして上記の取り組みの他、不特定多数の来客・来場があることからJR仙台駅とともに防火・防災に関しても連携し、定期的に防災訓練や定時巡回など防火防災に取り組んでおります。

次に、当社が運営しておりますホテルメトロポリタン仙台及びホテルメトロポリタン仙台イーストに関しては、毎年仙台市青葉消防署にご指導を頂き、実際にお客様がご宿泊されている時間帯を想定し消防訓練を実施しております。また、令和3年に仙台市防火基準適合表示要綱に基づく表示マーク（適マーク）について青葉消防署より法令上良好な防火管理の継続が認められ、当マークが「銀」から「金」に更新になり交付されました。このマークは青葉消防署から当ホテルの防火管理が適正に行われている旨の評価を頂いたと考えておりますが、この評価に甘んじず当ホテルにおける防火管理の更なるレベルアップを図って参ります。

3点目については、令和3年に東京オリンピック・パラリンピックが開催され当社も多くのお客様を受け入れました。ご利用いただいたお客様に対し万全の態勢でお出迎えをさせていただいたところ、大変喜ばれ高評価をいただきました。今後海外からのお客様を迎えるにあたりまして、当施設を利用されるいわゆるインバウンドのお客様に対しても、おもてなしの一つとして、より安全な施設をめざし、ひいては安全安心な街づくりに貢献して参りたいと強く感じた所でございます。これからも多くのお客様を受け入れる施設として更なる安心安全に取り組んで参ります。



レストラン厨房から出火想定
お客様の避難誘導



自衛消防隊による消火活動



レストラン屋外庭園からの救助活動

ホテルメトロポリタン仙台イースト消防訓練